大興にて、天皇、皇后

皇太子殿下

に御参内

皇太子殿下には日曜日の海用即から遺界違はされ

陸の芸芸

間間でり、なに同部域は京便郷上の時間及び四娘を襲撃・戦的魔建築物。倉庫を爆戦・総路数様を

・南文公方面を痛爆

海上総元指上交通路抜だが

上の朝鮮と

が荒陰

海陸相

呼應

北支の安定につれて貿易に北

を聞かさるは遺憾に歩くさ 鮮獨自の計

た

荒井。お乳 電話龍山七三一

獨政府に通達か

一四八番 韓四ヶ原刊行合照|田版圖書日辞||

● 同烟鸌工觞作物、加工觞 送 •六1

所出等·命機通過對過關係所與國共·000 所出等·命機通過對過國際所與國共·000

交渉を再開

ヘンダーソン大使はニュールン

統には外交圏との境種的脳見の者達と信見したが、ヒトラー著 ベルグでドイツの主だつた首脳

【プラヘ十日同切】 ズデーテ

乳製品。細菌学

16 齊藤道雄先生著 定仮四圓八十銭・蚤料大十二日

原共等・23乳製品の物理學額mが1月 ・666選 産製造學(近刊) 两 · 阿蘭 造 篇 便七·五〇

·續錄產量變造學(近刊)

ズデーテン黨員と 官憲との衝突頻り

林學原論

旅館本本村の乾燥町六日

助教等•林樂簿記及叛經論 題三五日

按照符 農業土木學通論 201-10

村賢太郎先生著(改訂版) 定價六圓八十錢。 劉大士三

開閉土著・環林摩講義(全三田) 仮九・QQ

原語・林葉實験と實習細点に

П

・ハムスペーコン類質に話の

・ソーセージ輪廻ご ・乳と乳製品の化學 (近刊)

北ムラヴイアのフルンシンで

不滅を强調

堰堤

殿室·農業土木學器1-0

· 農業用揚水機質: 100

田 保先生著 四•鈴州六十1號

(**桑**新版) 定價十五回 | 送

大村八三、110、東新一四八、 110、蘇勒[[m][[]][0、排作

ヒ總統と會見か

齊に總攻撃開始

全南視察

本の甲蟲

(b) 定價十四回 b) 原, 定價十四回 b)

定價十四回 岩五明

Xか○○部隊は十一日平東一時即一門を開き職然たる艦艦を開始し、 【○○区ソ十1日前無韓派員後】 一個長階地は午後一時より一覧に確 別山飛泉北部一帯の天地の描るせ **佪聲殷々大別山麓を搖かす**

は光祖愈しの罪に北方に向つて

してゐるが武漢防衛總司令殿職一高地に進日。た我か部隊は、敵約

初陣に敵を騒滅

「后家北十一日回盟」我が進撃に

瓦斯彈を放つ

光州陷落迫る(紫癜)

光州では既に勝る。同を問題を見扱し、路西道を一たることが 来ったがその確認に添く互振課な機にも消化域に向って確認を浴せ

我か 遊攻に倒し西坂伽頂上 より

新義州商議

新養兎法







新養豚法 橋本傳左衞門縣監 秋機事・農家經濟簿記要說 郷・八年 於照 是樂經營經濟學 第二六日

等·滿洲農業 證本語·八日 與歌氏等·現代日本農業史 鄭1.00

△□年前金五円七十載▽

短期興行

早朝割引開資時間姿

世界發聲ニユース映

映畵月報—短篇映畵集

日・中国〇日和休み





オリザニンは品質純良、效果的確にして學界

000 il arrifanadanagari darrifanadanapanalari kandani darakan darrifari darrifar 表, 在. 表, 工车入, 连机高度用加力 說明書進星

に於けるピタミンB剛の標準品と認められて 脚氣の段防と治療、幼兒の成長促進

疲勞の豫防と恢復、熱性疾患時等々 ピタミン Bの缺乏に際しその補給ごと して最高、體力の維持増進に重要なる

菜養素として推獎されて居ます

東京·皇町 三共株式會社

忠北の養蠶貯金

【大邱】九日夜新京行節一列車內 移動班に捕る怪しい男女

経族電景日比野カヨ方抱への八助

花を買つて献金

一日間も生きてゐた愛見に

最高を通し関係政治した

哀れな老婆

が深を抱いて妻子に赤印したものあると聞いて十日わざく右老婆

が各郷では水河郷の九百五町二反 二手五十七町六畝歩に跨つてゐる

忠北の稻役害

お客を装つて

大金塔。拂ひ

「降水丘は現場が、 11干餘町步

時に万市内敷物町コマヤ県販売で「変くなど」というでは、一方面に速走した事質を確めた回し続き、妻の七日の市日の完後、一方面に速走した事質を確めた回

に道師、自勝軍の斉席の下に歴史職都在刑事はこれも自勝軍で直

の客席の下に歴史

十七少年、大膽な犯行

ず苦慮した揚句、大邱に牧院等が | 李漢が一千五百八十町六反が、計

轢かれて怜死 (天安)

孫を抱いて 薬ーの旅、

(大路)十百年前二郎ころが『僧 - 1 (大路)十百年前二郎ころが『僧 - 1 (大路)十百年前二郎ころが『僧 - 1 (大路)十百年前「駅の上京を乗っ立 - 1 (7 日本) - 1 (7 日本) 郷に引数取調べると、右妻奠は一たが八月以降の様水批はこの分布 ★ これで、昨秋回河学士と韓姫 不足した處も和客にあり、入月廿泉和開東面西部南学会祖。婆母 一様王なく島天が棹枝して川水の 然和開華面西部尚手给他、要全

一致地のため感見を装育しされ「るもの三官」。十三町五尺六畝歩・一ころ、犯人は八日自動車便で国域 長女李 玉先 こい戦略 (百五十二)町九反歩、枯死に両せ、屈田により総経幣では内壊中のと現在脚空による阜橋面積は枯死、現金1]百八四の胎職水件が起った は流行語

日本の海で空ごを擔ふ兩珍客 **兀山で語る北鮮觀**

いる。 まあ迎い時 四十四分元山孤海北行した ならばな なけ耐託長一行は十一日午後八時 【釜山】十日朝益山入港の覇後建 興安丸から投身

分別列車で本元、科野元山

船舶戦安北か午前等時五十分貿易

10日本・空

餘り小さ過ぎる 多綱島築港計畫を視察して

D. 茶安、安東 倉田企劃院技師談

七日職安したが、阿役師は次のや

また眞性一名

する新様に恐ろしい根据ではある 豫防や治療の簡單

機構の結果属性と目さるくに至っ部は、公替、抗闘氏が現地に急行

【泥州】 十日の古蹟建誕日に邑で

だそれでよいのであり、従って豫

官の「上陸受験に就て」

海州でも跡演會

云ふのではなく、その際様は真 に呼吸器で消化器から使入する

事と贈り

便秘と皮膚病に

多美面大安里震夫玉行政でした 【城南川】城南田衛管内にまたも

鎖南浦に發生

審価磁は酸素を酸化し、心行を脱し風用日を追ぶて心液を淋巴液、 初期の治療には勿論、二期、

内服薬の排毒作用 病氣の悪化しない内に手當が肝要 水年惱む二期三期の梅毒にも最適

会がに頭り、更に淋じ液でを随

強に入り、抜れ、吹用的「脂物」服

内服薬ベルツ丸は

であずには呼ぶたいのです。 梅雅 | 金藤単紅にもなれば、応度の盟即 | 飛されるにつれて、検提に伴う記 器はい。特別を施門和限りは順序 | 固りが内臓や皮下組織の中に出来 | 調子がよくなり、自然破損を 権議は世にも思うしい病には祖 | ▲陸雅とも云ひ、ゴムの様な硬い | ヘ原搏よい健道と実に、合乎的! るもので、之れが弱じると、公

是非本州を質願されよる

悔毒の治療に力强い



人を喰る黴菌の話

疑心暗鬼とか

失蛇化し疑心暗鬼に関られコレラ緊動が窓所に起ってゐる…… 【平填】コレラ段入の赤信観に二十二萬府民の韓籍はいやが上にも ――とんだコレラ騒ぎ二幕

Sざと判明ヤレー | ち倒れて苦悶してあるから早週引なんと蛤の中淑で | 者らしい男が土砂砕りの最早に打

ちコレラ原動の一幕で種の中歌と飛路に収拾したが、やつばりこれ 在田田所)「中」海州市場の消毒【下」海州駅の防疫・東宮直説明 (上)通行目前中の1寸特テ・(西門豚

海州は宛ら要塞(コレラ防疫陣)

コレラも、平北では早くから

「新政州」按証、平国開送に役 魚介の移入禁止 →崂山信氏(大邱斯便局長)十三 ▲神田信予氏 (統制所長) 十三日 日を後六時四六分所列印で帝任 内新服的十

血気にまかせ、全然が扱っ意る

問題し、特に社芸期の人など 患者自身が病氣を

か、中絶するとか、然らした意

平北の防疫陣

人の動き

過し、やがて中部以上の動き、最 変調がらした人は、五平十年

有含ンモルホ度強・許特費專

花浪

雪 金官